

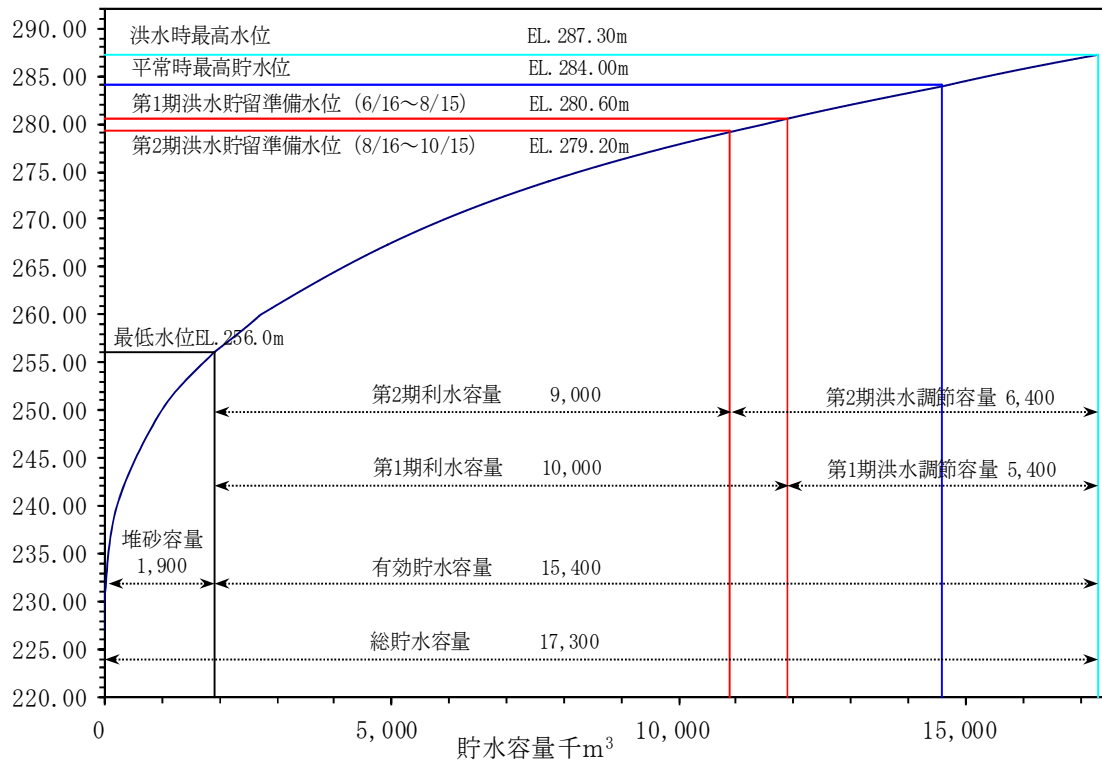
# ぬのめ 布目ダム

## 1. 施設諸元

<b>布目ダム</b>		淀川水系 布目川	
		管理開始：1992年4月1日	
<b>目的</b>			
<p><b>洪水調節</b> 淀川治水の一環として、ダム地点における計画洪水流量 460m<sup>3</sup>/s を 150m<sup>3</sup>/s に調節する。</p> <p><b>流水の正常な機能の維持</b> 布目川の既得用水の補給等、流水の正常な機能の維持と増進を図るものとする。</p> <p><b>新規利水</b> 水道用水として奈良市 1.1263m<sup>3</sup>/s、山添村 0.0097m<sup>3</sup>/s の取水を可能ならしめるものとする。</p>			
<b>諸元</b>			
河川名	淀川水系 木津川支川 布目川	流域面積	75 km <sup>2</sup>
位置	右岸 奈良県奈良市丹生町地先	湛水面積	0.95 km <sup>2</sup>
	左岸 奈良県奈良市北野山町地先	湛水延長	3.8 km
型式	ダム本体 重力式コンクリートダム	平水時最高貯水位	EL. 284.0 m
	わきダム 中央コア型ロックフィルダム	第1期洪水貯留準備水位	EL. 280.6 m
堤頂長	ダム本体 322.0 m わきダム 128.0 m		(6/16～8/15)
堤高	ダム本体 72.0 m わきダム 18.4 m	第2期洪水貯留準備水位	EL. 279.2 m
堤体積	ダム本体 331,000 m <sup>3</sup> わきダム 271,000m <sup>3</sup>		(8/16～10/15)
		最低水位	EL. 256.0 m
		総貯水量	17,300,000 m <sup>3</sup>
		有効貯水量	15,400,000 m <sup>3</sup>

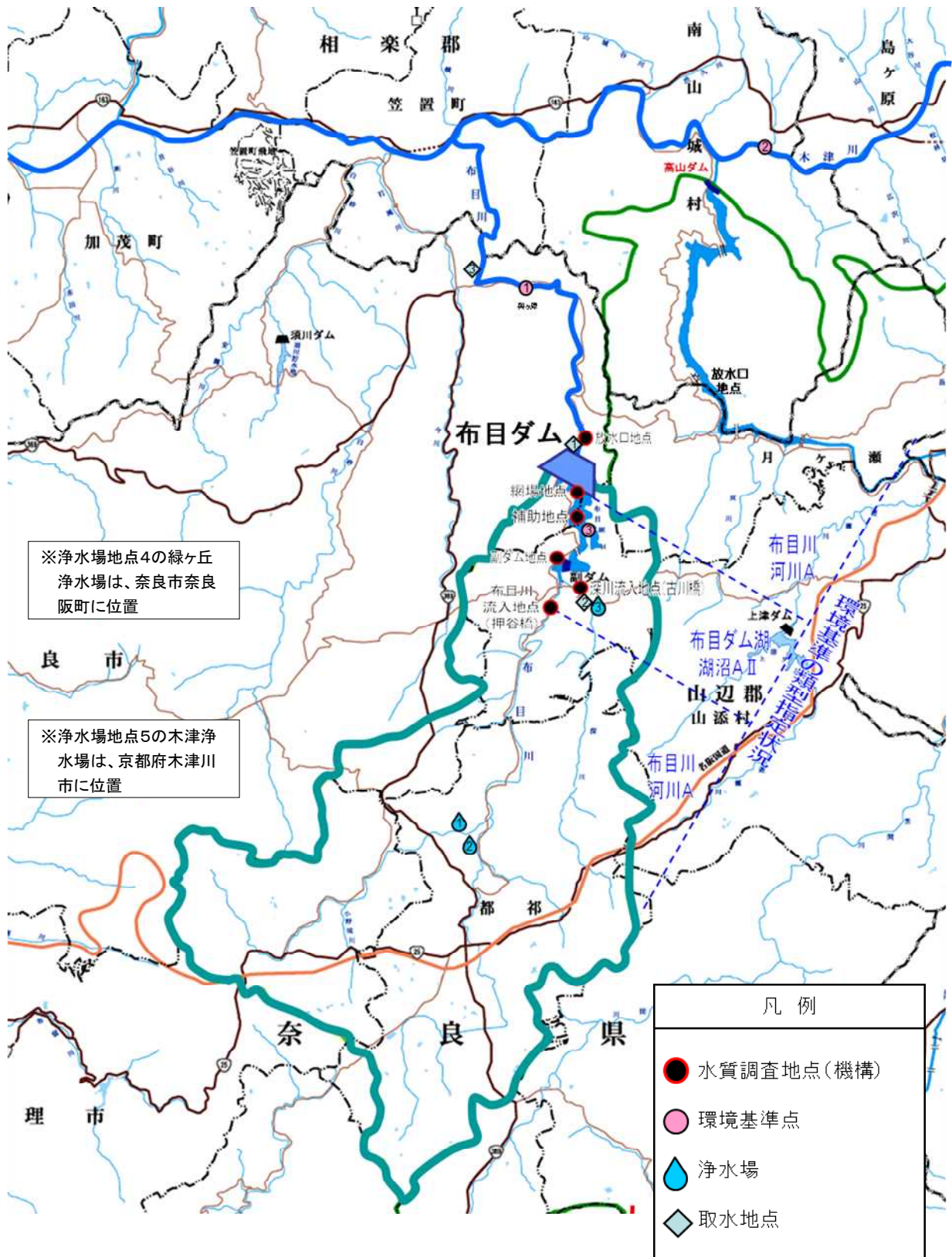
### 貯水池水位-容量曲線図

貯水位 (EL. m)



## 2. 水質基本情報

### (1) 水質基本情報図



(2) 主な取水状況

取水地点	浄水場地点	取水者情報		取水地点	使用用途
	1	奈良市	北部浄水場	布目川左岸(奈良市)	水道用水
1	2	〃	都祁浄水場	布目川右岸(奈良市)	水道用水
2	3	山添村	東山浄水場	深川左岸(山添村)	水道用水
3	4	奈良市	緑ヶ丘浄水場	布目川左岸(奈良市)	水道用水
4	5	〃	木津浄水場	木津川左岸(木津川市)	水道用水

\*すべて布目ダム利水者

(3) 環境基準点

環境基準点	水域	地点名称	該当類型	機構測定地点
1	布目川	鷺千代橋	河川A	
2	布目ダム湖	布目ダム湖取水口	湖沼A, 湖沼II(全窒素を除く)	貯水池内基準点

(4) 環境基準類型指定

布目ダム湖は、湖沼A類型及びII類型(全窒素を除く)に指定されている。

また、布目川は河川A類型に指定されている。布目川支川の深川は、環境基準類型が未指定のため、本川の布目川の環境基準類型を参考とする。

なお、水生生物については未指定である。

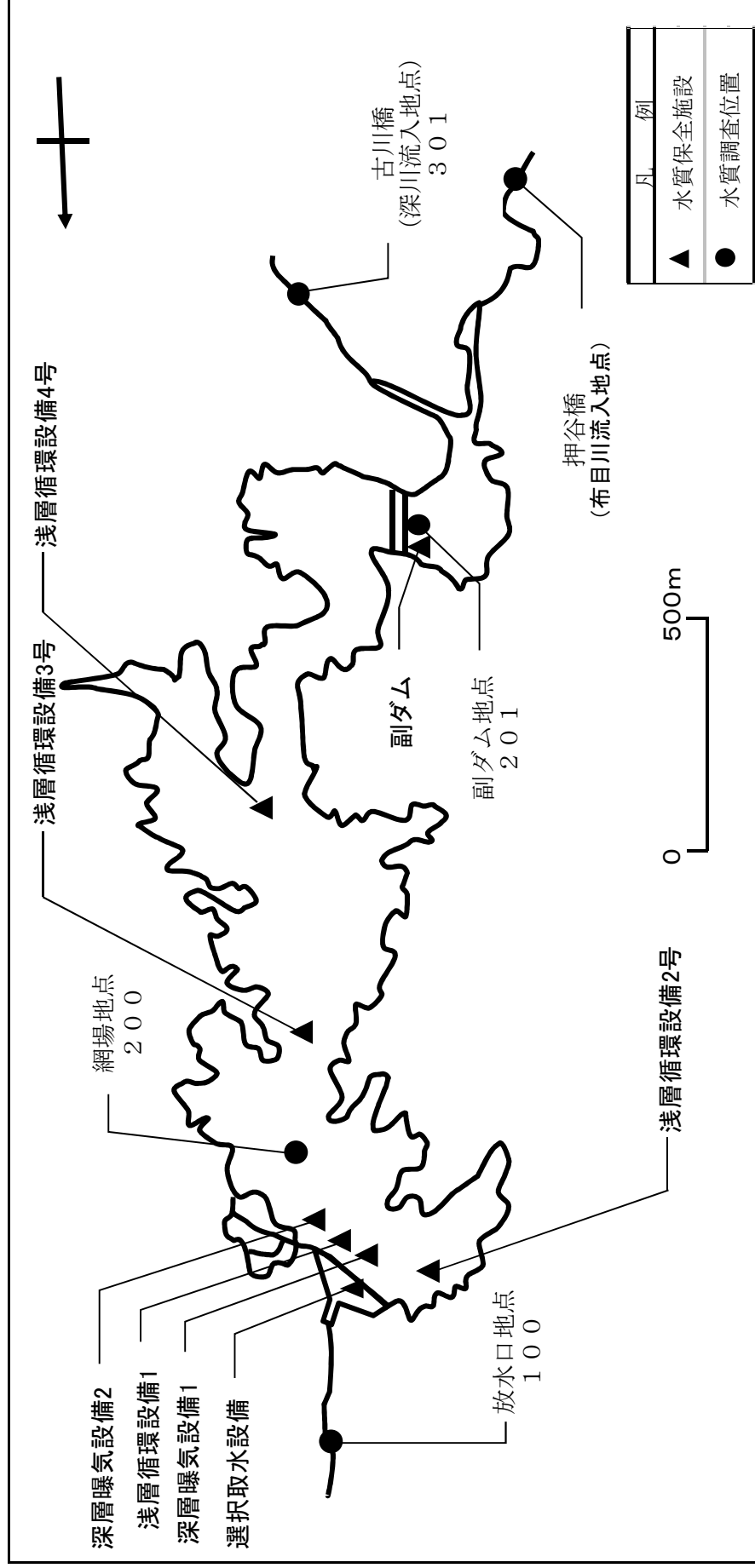
1) 布目ダム湖

環境基準 類型区分	類型指定年	項目及び基準値				
		pH	COD	SS	DO	大腸菌数
湖沼A	平成16年	6.5以上 8.5以下	3mg/L以下	5mg/L以下	7.5mg/L以上	300CFU /100mL以下
湖沼II	平成16年	全窒素	全りん			
		—	0.01 mg/L 以下			

2) 布目川

環境基準 類型区分	類型指定年	項目及び基準値				
		pH	BOD	SS	DO	大腸菌数
河川A	平成5年	6.5以上 8.5以下	2mg/L以下	25mg/L以下	7.5mg/L以上	300CFU /100mL以下

3. 水質調査の実施状況  
 (1) 水質調査地点位置図



- 下流河川：100番台 (代表地点を100番とする。)
- 貯水池内：200番台 (代表地点を200番とし、副ダム地点を201とする。)
- 流入河川：300番台 (代表地点を300番とし、補助地点を301とする。)

(2) 2023年 調査実施状況(項目、測定地点、測定回数)

(年測定回数:回)

	調査項目	流入河川		貯水池内		下流河川(放流)	
		300	301	200	201	100	
		押谷橋	古川橋	網場	副ダム地点	放水口地点	
一般項目	透視度	12	12			12	
	透明度			12	12		
	水色			12	12		
	臭気	12	12	12*	12*	12	
	水温	12	12	12*※	12*※	12	
	濁度	12	12	12*※	12*※	12	
	電気伝導度	12	12	12*※	12*※	12	
	酸化還元電位			12※			
	生活環境項目 (環境基準) など	溶存酸素量(DO)	12	12	12*※	12*※	12
		水素イオン濃度(pH)	12	12	12*	12*	12
生物学的酸素要求量(BOD)		12	12	12*	12*	12	
化学的酸素要求量(COD)		12	12	12*	12*	12	
浮遊物質(SS)		12	12	12*	12*	12	
大腸菌数		12	12	12*	12	12	
全窒素		12	12	12*	12*	12	
全りん		12	12	12*	12*	12	
全亜鉛		12	12	12●		12	
ノニルフェノール		12	12	12		12	
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(LAS)	12	12	12		12		
富栄養化 関連項目	クロロフィルa	12	12	12*	12*	12	
	フェオフィチンa			12*			
形態別 栄養塩 項目	アンモニア性窒素	12	12	12*	12*		
	亜硝酸性窒素	12	12	12*	12*		
	硝酸性窒素	12	12	12*	12*		
	オルトリン酸態リン	12	12	12*	12*		
	溶解性総リン	12	12	12*	12*		
水道水源 関連項目	トリハロメタン生成能			4			
	2-MIB			8*			
	ジェオスミン			8*			
健康 項目	カドミウム			1			
	全シアン			1			
	鉛			1			
	六価クロム			1			
	砒素			1			
	総水銀			1			
	アルキル水銀			1			
	PCB			1			
	ジクロロメタン			1			
	四塩化炭素			1			
	1,2-ジクロロエタン			1			
	1,1-ジクロロエチレン			1			
	シス-1,2-ジクロロエチレン			1			
	1,1,1-トリクロロエタン			1			
	1,1,2-トリクロロエタン			1			
	トリクロロエチレン			1			
	テトラクロロエチレン			1			
	1,3-ジクロロプロペン			1			
	チウラム			1			
	シマジン			1			
	チオベンカルブ			1			
	ベンゼン			1			
	セレン			1			
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素			12*				
ふっ素			1				
ほう素			1				
1,4-ジオキサン			1				
底質	強熱減量			1	1		
	化学的酸素要求量(COD)			1	1		
	全窒素			1	1		
	全りん			1	1		
	硫化物			1	1		
	鉄			1	1		
	マンガン			1	1		
	カドミウム			1	1		
	鉛			1	1		
	六価クロム			1	1		
	砒素			1	1		
	総水銀			1	1		
	アルキル水銀			1	1		
	PCB			1	1		
	チウラム			1	1		
	シマジン			1	1		
	チオベンカルブ			1	1		
セレン			1	1			
粒度組成			1	1			
備考	<p>・生活環境項目など ①12回:毎月測定 ②8回:2月、5月～11月測定 ③4回:2月、5月、8月、11月測定 ④1回:8月</p> <p>・健康項目、底質項目:8月測定</p> <p>・硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素は、形態別栄養塩項目の「硝酸性窒素」と「亜硝酸性窒素」の分析結果にて算出</p> <p>*:3水深測定項目(表層、1/2水深、底層) ※:計器測定項目(多水深測定)</p> <p>●:2月、5月、8月、11月(3水深測定)、1月、3月、4月、6月、7月、9月、10月、12月(表層)</p>						

## 4. 2023年 水質の概況

### (1) 施設全体の水質の概況

2023年の布目ダムの水質状況は、2022年と比較して全体的に特段の変動はなく、概ね平年どおりであった。2023年は6月2日及び8月15日に洪水調節を行った。

### (2) 地点毎の水質の状況

#### 1) 300 押谷橋（流入河川）

2023年の経月変化を過去5年平均と比較すると、BODは3月、4月及び12月に平均より低い値、それ以外の月は平均より高い値を示した。CODは1～8月は平均と同程度であり、9～11月にかけて平均より高い値を示した。SSは9月と10月に平均より高い値を示した。濁度は5月と10月に平均より高い値を示した。大腸菌数は4月に前年より低い値、8～11月に前年より高い値を示した。全りんは7月、9月、10月及び11月に平均より高い値を示した。クロロフィルaは10月に平均より高い値を示した。その他の項目は、概ね過去5年平均と同様の傾向を示した。

2023年の年平均値、年間75%値をみると、10年平均と比較してBOD及びCODが高めの傾向を示した。その他の項目は10年平均と概ね同程度であった。

参考として2023年の年平均値、年間75%値及び90%値を環境基準値と比較すると、大腸菌数以外の項目は環境基準値を満足した。

#### 2) 301 古川橋（流入河川）

2023年の経月変化を過去5年平均と比較すると、BODは3月と4月に平均より低い値、それ以外の月は平均と同程度か平均より高い値を示した。CODは2月、9月及び10月に平均より高い値を示した。SSは5月、9月及び10月に平均より高い値、それ以外の月は平均より低い値を示した。濁度は1月と10月は平均より高い値、それ以外の月は平均と同程度か平均より低い値を示した。大腸菌数は4月と5月に前年より低い値、6～12月に前年より高い値を示した。全りんは8月まで平均と同程度、9月以降に平均より高い値を示した。その他の項目は概ね過去5年平均と同程度で推移した。

2023年の年平均値、年間75%値をみると、10年平均と概ね同程度であった。

参考として2023年の年平均値、年間75%値及び90%値を環境基準値と比較すると、大腸菌数以外の項目は全ての項目で環境基準値を満足した。

#### 3) 200 網場（貯水池内基準点 表層）

2023年の経月変化を過去5年平均と比較すると、水素イオン濃度は6月に平均より低い値、3月に平均より高い値を示した。BODは7月、8月、10月及び11月に平均より高い値、それ以外の月は平均と同程度か平均より低い値を示した。SSは4月に平均より高い値、それ以外の月は平均と同程度か平均より低い値を示した。濁度は1月、3月、4月及び11月に平均より高い値、5月、6月及び9月に平均より低い値を示した。大腸菌数は4～6月に前年より高い値、8月に前年より低い値を示した。全窒素は5月と7月に平均より低い値を示した。全りんは5～7月に平均より低い値を示した。クロロフィルaは6～8月に平均より低い値を示した。その他の項目は概ね過去5年平均と同程度で推移した。

2023年の年平均値、年間75%値をみると、10年平均と概ね同程度であった。

参考として2023年の年平均値、年間75%値及び90%値を環境基準値と比較すると、CODと全りん以外の項目は環境基準値を満足した。

#### 4) 100 放水口地点（下流河川）

2023年の経月変化を過去5年平均と比較すると、BODは3月に平均より低い値、6～9月に平均より高い値を示した。大腸菌数は4月、7月及び11月に前年より低い値、6月と12月に前年より高い値を示した。全りんは6月、8月及び12月に平均より高い値を示した。クロロフィルaは10月と12月に平均より高い値、それ以外の月は平均と同程度か平均より低い値を示した。その他の項目は概ね過去5年平均と同程度で推移した。

2023年の年平均値、年間75%値をみると、10年平均と概ね同程度であった。

参考として2023年の年平均値、年間75%値及び90%値を環境基準値と比較すると、全ての項目で環境基準値を満足した。

5. 2023年 水質調査結果

(1) 一般項目、生活環境項目、富栄養化関連項目

測定項目	地点名	基準値	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	最小	最大	平均	評価
水温 (°C)	300押谷橋(流入河川)	-	5.5	5.4	7.7	13.0	16.8	19.1	23.9	24.8	22.8	18.2	9.1	9.8	5.4	24.8	14.7	-
	301古川橋(流入河川)	-	5.8	5.1	8.0	12.9	16.3	18.7	23.1	24.0	22.0	17.8	9.8	10.0	5.1	24.0	14.5	-
	200貯水池内基準地点(表層)	-	7.8	6.6	10.7	15.1	17.6	20.3	25.0	27.5	27.3	23.8	17.9	12.6	6.6	27.5	17.7	-
	200貯水池内基準地点(全層)	-	7.6	6.1	7.7	9.3	11.5	18.6	20.2	26.0	26.0	23.3	17.6	12.4	6.1	26.0	15.5	-
	100放水口(下流河川)	-	8.0	6.1	7.1	9.6	15.9	19.8	24.5	27.2	27.0	23.5	17.1	12.2	6.1	27.2	16.5	-
水素イオン濃度(pH)	300押谷橋(流入河川)	6.5~8.5	7.7	7.8	7.7	7.9	7.8	7.7	7.8	7.9	7.8	7.7	7.7	7.8	7.7	7.9	7.8	0/12
	301古川橋(流入河川)	6.5~8.5	7.8	7.8	7.8	7.9	7.7	7.8	7.9	8.0	7.9	7.8	7.8	7.8	7.7	8.0	7.8	0/12
	200貯水池内基準地点(表層)	6.5~8.5	7.3	7.7	8.7	8.9	7.6	7.2	7.4	7.4	7.3	7.2	7.3	7.3	7.2	8.9	7.6	2/12
	200貯水池内基準地点(全層)	6.5~8.5	7.3	7.5	7.7	7.7	7.4	7.1	7.0	7.2	7.1	7.2	7.3	7.3	7.0	7.7	7.3	0/12
	100放水口(下流河川)	6.5~8.5	7.5	7.6	7.5	7.3	7.4	7.2	7.4	7.5	7.4	7.2	7.5	7.5	7.2	7.6	7.4	0/12
生物学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	300押谷橋(流入河川)	2	1.1	1.0	0.9	0.8	1.6	1.4	1.5	1.0	1.1	1.6	0.8	0.7	0.7	1.6	1.1	○
	301古川橋(流入河川)	2	0.7	1.5	0.7	0.6	1.0	1.3	1.1	0.9	0.8	1.1	0.7	0.7	0.6	1.5	0.9	○
	200貯水池内基準地点(表層)	3	0.7	0.8	1.5	1.8	1.9	1.6	1.5	2.5	1.1	1.3	1.0	0.5	0.5	2.5	1.4	-
	200貯水池内基準地点(全層)	3	0.7	0.7	0.8	1.2	1.6	1.7	1.4	1.8	1.2	1.3	0.9	0.6	0.6	1.8	1.2	-
	100放水口(下流河川)	2	0.7	0.8	0.5	0.8	1.2	1.4	1.2	1.3	0.9	0.8	0.9	0.8	0.5	1.4	0.9	-
化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	300押谷橋(流入河川)	-	3.2	3.3	3.1	3.2	4.9	4.3	5.0	3.8	5.2	7.2	4.1	3.2	3.1	7.2	4.2	-
	301古川橋(流入河川)	-	2.7	4.1	2.8	2.8	4.4	4.3	4.7	4.1	4.8	6.4	3.3	3.1	2.7	6.4	4.0	-
	200貯水池内基準地点(表層)	3	2.8	2.5	3.5	3.8	4.6	4.2	4.0	5.6	4.1	4.5	3.9	3.1	2.5	5.6	3.9	×
	200貯水池内基準地点(全層)	3	2.8	2.6	2.8	3.0	3.9	4.9	4.2	5.7	4.5	4.5	4.0	3.3	2.6	5.7	3.9	×
	100放水口(下流河川)	-	2.9	2.3	2.7	2.3	4.1	4.2	3.7	5.4	4.1	4.2	3.6	3.8	2.3	5.4	3.6	-
浮遊懸濁物(SS) (mg/L)	300押谷橋(流入河川)	25	1	3	3	2	7	3	7	1	5	11	1	1	1	11	4	0/12
	301古川橋(流入河川)	25	1	2	1	1	8	4	6	3	6	9	1	1	1	9	4	0/12
	200貯水池内基準地点(表層)	5	1	1	3	4	3	1	2	3	2	3	2	1	1	4	2	0/12
	200貯水池内基準地点(全層)	5	2	3	2	3	2	5	5	6	6	5	4	4	2	6	4	2/12
	100放水口(下流河川)	25	1	1	1	1	2	2	1	2	3	4	3	6	1	6	2	0/12
濁度 (度)	300押谷橋(流入河川)	-	2	4	3	1	7	3	4	1	2	8	1	2	1	8	3	-
	301古川橋(流入河川)	-	2	3	2	<1	4	3	3	2	3	6	1	1	<1	6	3	-
	200貯水池内基準地点(表層)	-	3	2	5	6	3	3	3	4	2	3	3	2	2	6	3	-
	200貯水池内基準地点(全層)	-	4	4	4	4	2	6	6	6	5	4	3	4	2	6	4	-
	100放水口(下流河川)	-	3	2	2	2	2	3	2	3	2	3	3	4	2	4	3	-
溶存酸素(DO) (mg/L)	300押谷橋(流入河川)	7.5	12.0	12.0	12.0	11.0	10.0	9.2	8.7	8.3	8.8	9.4	11.0	11.0	8.3	12.0	10.0	0/12
	301古川橋(流入河川)	7.5	12.0	12.0	12.0	11.0	10.0	9.3	8.7	8.4	9.0	9.5	11.0	11.0	8.4	12.0	10.0	0/12
	200貯水池内基準地点(表層)	7.5	9.7	12.0	14.0	12.0	10.0	8.0	8.3	8.6	7.0	7.0	7.3	7.9	7.0	14.0	9.3	3/12
	200貯水池内基準地点(全層)	7.5	9.5	11.0	11.0	9.0	9.9	8.2	6.3	7.3	6.2	7.0	7.4	7.7	6.2	11.0	8.4	5/12
	100放水口(下流河川)	7.5	11.0	11.0	11.0	11.0	9.9	8.6	8.2	8.0	7.9	7.9	9.0	10.0	7.9	11.0	9.5	0/12
大腸菌数 (CFU/100ml)	300押谷橋(流入河川)	300	140	240	39	10	170	180	250	260	450	1500	160	110	10	1500	290	×
	301古川橋(流入河川)	300	40	120	38	12	30	100	240	200	730	780	170	200	12	780	220	×
	200貯水池内基準地点(表層)	300	2	2	2	4	10	36	20	2	10	14	29	9	2	36	12	○
	200貯水池内基準地点(全層)	300	2	2	2	2	7	23	11	4	18	44	28	9	2	44	13	○
	100放水口(下流河川)	300	5	1	<1	<1	8	12	18	10	30	37	22	78	<1	78	19	○
全窒素(T-N) (mg/L)	300押谷橋(流入河川)	-	1.00	0.92	0.98	0.80	0.70	0.75	0.83	0.55	0.88	0.84	0.96	0.83	0.55	1.00	0.84	-
	301古川橋(流入河川)	-	0.95	1.00	1.20	0.88	0.88	1.00	0.86	0.81	0.95	0.80	0.88	0.93	0.80	1.20	0.93	-
	200貯水池内基準地点(表層)	-	0.85	0.83	0.89	0.73	0.73	0.87	0.65	0.78	0.77	0.76	0.86	0.83	0.65	0.89	0.80	-
	200貯水池内基準地点(全層)	-	0.83	0.89	0.87	0.85	0.82	0.86	0.87	0.90	0.92	0.82	0.81	0.83	0.81	0.92	0.86	-
	100放水口(下流河川)	-	0.79	0.87	0.89	0.82	0.72	0.81	0.60	0.65	0.66	0.89	0.80	0.88	0.60	0.89	0.78	-
全りん(T-P) (mg/L)	300押谷橋(流入河川)	-	0.035	0.034	0.039	0.037	0.075	0.080	0.085	0.044	0.075	0.090	0.047	0.037	0.034	0.090	0.057	-
	301古川橋(流入河川)	-	0.047	0.064	0.071	0.051	0.085	0.091	0.091	0.054	0.096	0.110	0.054	0.077	0.047	0.110	0.074	-
	200貯水池内基準地点(表層)	0.01	0.017	0.015	0.023	0.030	0.036	0.045	0.032	0.048	0.031	0.027	0.027	0.023	0.015	0.048	0.030	×
	200貯水池内基準地点(全層)	0.01	0.019	0.024	0.020	0.020	0.029	0.064	0.047	0.057	0.042	0.034	0.030	0.029	0.019	0.064	0.035	×
	100放水口(下流河川)	-	0.017	0.014	0.015	0.013	0.033	0.049	0.031	0.045	0.030	0.031	0.026	0.037	0.013	0.049	0.028	-
クロロフィルa (μg/L)	300押谷橋(流入河川)	-	2	3	2	1	1	1	1	1	2	4	<1	2	<1	4	2	-
	301古川橋(流入河川)	-	1	2	1	1	1	1	1	1	2	3	1	1	1	3	1	-
	200貯水池内基準地点(表層)	-	4	5	14	13	16	3	6	12	8	7	2	2	2	16	8	-
	200貯水池内基準地点(全層)	-	3	4	6	5	6	2	3	5	6	7	3	2	2	7	4	-
	100放水口(下流河川)	-	3	4	4	2	2	<1	2	4	4	7	3	8	<1	8	4	-
全亜鉛 (mg/L)	300押谷橋(流入河川)	-	0.004	0.004	0.003	0.002	0.004	0.002	0.004	0.007	0.003	0.005	0.005	0.002	0.002	0.007	0.004	-
	301古川橋(流入河川)	-	0.002	0.009	0.002	0.001	0.005	0.002	0.004	0.002	0.003	0.004	0.002	0.002	0.001	0.009	0.003	-
	200貯水池内基準地点(表層)	-	0.001	0.001	0.001	0.001	0.002	0.002	0.003	0.004	0.002	0.008	0.001	0.001	0.001	0.008	0.002	-
	200貯水池内基準地点(全層)	-	-	0.001	-	-	0.001	-	-	0.003	-	-	0.001	-	0.001	0.003	0.002	-
	100放水口(下流河川)	-	0.003	0.002	0.001	0.001	0.002	0.001	0.002	0.002	0.002	0.001	0.001	0.002	0.001	0.003	0.002	-
ノニルフェノール (mg/L)	300押谷橋(流入河川)	-	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.0006	-
	301古川橋(流入河川)	-	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.0006	-
	200貯水池内基準地点(表層)	-	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.0006	-
	200貯水池内基準地点(全層)	-	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.0006	-
	100放水口(下流河川)	-	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.0006	-
LAS(直鎖アルキルベンゼン スルホン酸およびその塩) (mg/L)	300押谷橋(流入河川)	-	<0.0006	<0.0006	0.0015	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.0015	0.0007	-
	301古川橋(流入河川)	-	<0.0006															

## (2)健康項目

測定項目	環境基準値	地点名	8月
カドミウム (mg/l)	0.003	200網場	<0.0003
全シアン (mg/l)	検出されないこと	200網場	<0.1
鉛 (mg/l)	0.01	200網場	<0.001
六価クロム (mg/l)	0.02	200網場	<0.01
砒素 (mg/l)	0.01	200網場	<0.001
総水銀 (mg/l)	0.0005	200網場	<0.00001
アルキル水銀 (mg/l)	検出されないこと	200網場	<0.0005
PCB (mg/l)	検出されないこと	200網場	<0.0005
ジクロロメタン (mg/l)	0.02	200網場	<0.0001
四塩化炭素 (mg/l)	0.002	200網場	<0.0001
1, 2-ジクロロエタン (mg/l)	0.004	200網場	<0.0001
1, 1-ジクロロエチレン (mg/l)	0.1	200網場	<0.0001
シス-1, 2-ジクロロエチレン (mg/l)	0.04	200網場	<0.0001
1, 1, 1-トリクロロエタン (mg/l)	1	200網場	<0.0001
1, 1, 2-トリクロロエタン (mg/l)	0.006	200網場	<0.0001
トリクロロエチレン (mg/l)	0.01	200網場	<0.0001
テトラクロロエチレン (mg/l)	0.01	200網場	<0.0001
1, 3-ジクロロプロペン (mg/l)	0.002	200網場	<0.0002
チウラム (mg/l)	0.006	200網場	<0.0002
シマジン (mg/l)	0.003	200網場	<0.0001
チオベンカルブ (mg/l)	0.02	200網場	<0.0001
ベンゼン (mg/l)	0.01	200網場	<0.0001
セレン (mg/l)	0.01	200網場	<0.001
ふっ素 (mg/l)	0.8	200網場	<0.08
ほう素 (mg/l)	1	200網場	<0.01
1,4-ジオキサン (mg/l)	0.05	200網場	<0.005
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/l)	10	200網場	<1

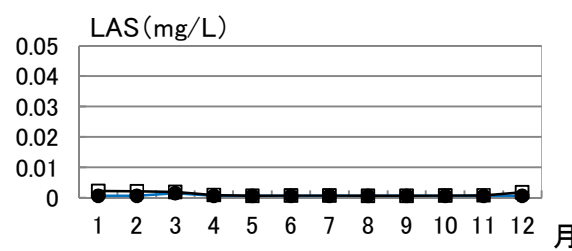
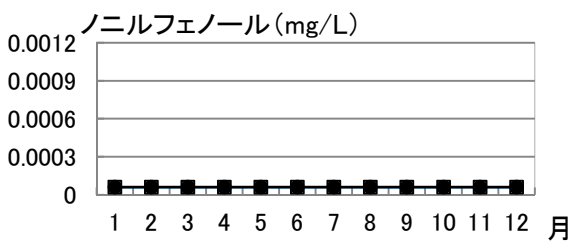
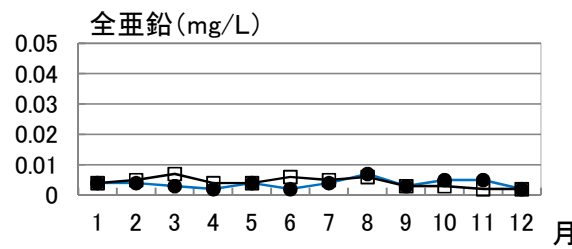
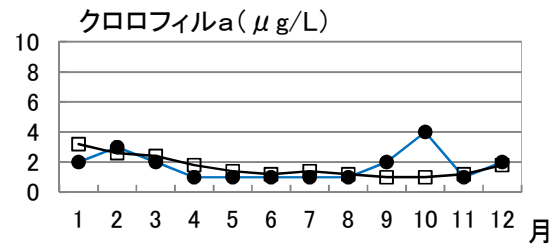
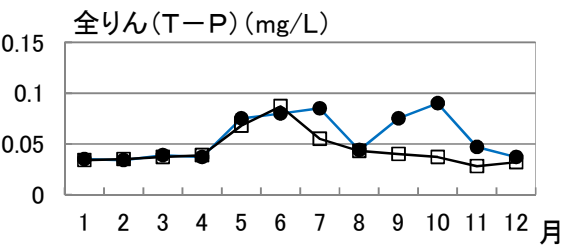
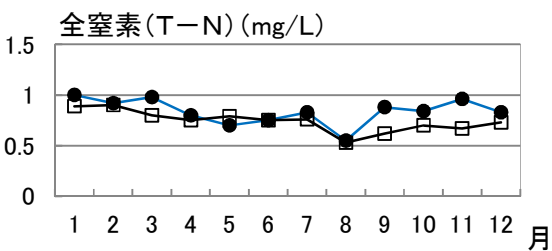
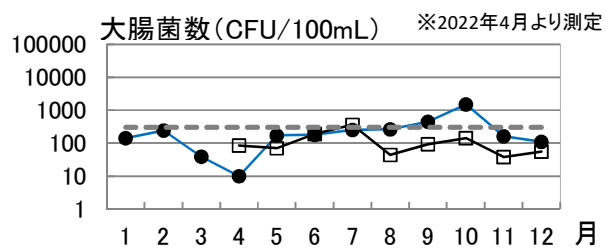
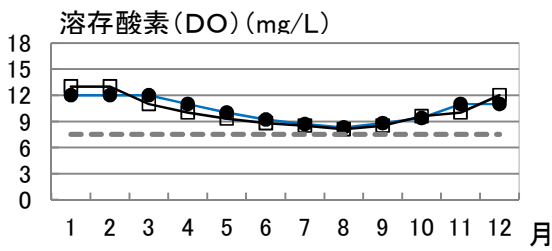
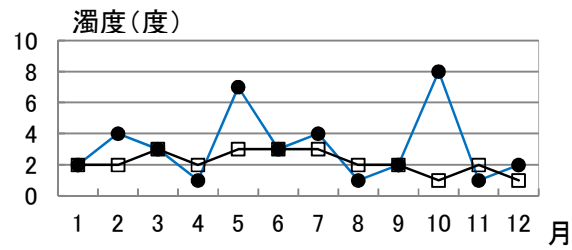
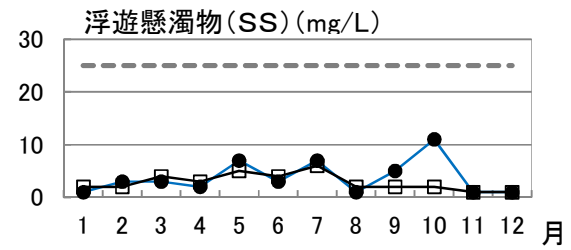
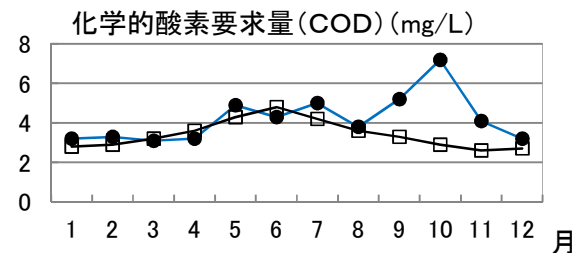
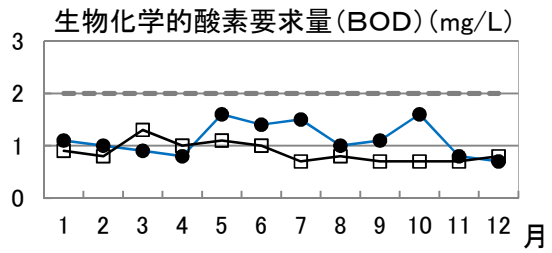
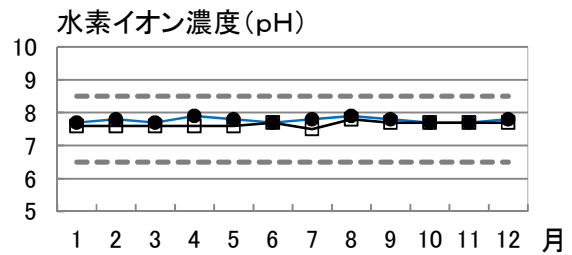
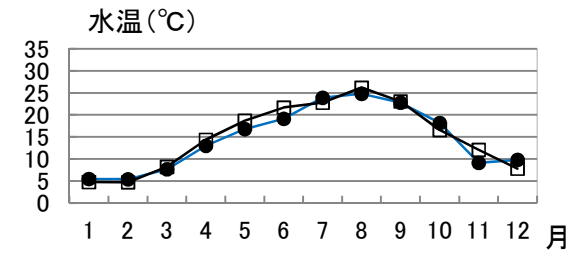
## (3)底質項目

測定項目	地点名	8月
強熱減量 (%)	201副ダム地点	17.1
	200網場	17.6
化学的酸素要求量(COD) (mg/g)	201副ダム地点	75
	200網場	77
全窒素(T-N) (mg/g)	201副ダム地点	3.7
	200網場	4.9
全りん(T-P) (mg/g)	201副ダム地点	1.52
	200網場	2.05
硫化物 (mg/g)	201副ダム地点	0.01
	200網場	<0.01
鉄 (mg/kg)	201副ダム地点	37000
	200網場	48000
マンガン (mg/kg)	201副ダム地点	1200
	200網場	3800
カドミウム (mg/kg)	201副ダム地点	0.27
	200網場	0.28
鉛 (mg/kg)	201副ダム地点	26.4
	200網場	31.0
6価クロム (mg/kg)	201副ダム地点	<0.05
	200網場	<0.05
砒素 (mg/kg)	201副ダム地点	5.10
	200網場	11.60
総水銀 (mg/kg)	201副ダム地点	0.070
	200網場	0.132
アルキル水銀 (mg/kg)	201副ダム地点	<0.005
	200網場	<0.005
PCB (mg/kg)	201副ダム地点	<0.01
	200網場	<0.01
チウラム (mg/kg)	201副ダム地点	<0.01
	200網場	<0.01
シマジン (mg/kg)	201副ダム地点	<0.001
	200網場	<0.001
チオベンカルブ (mg/kg)	201副ダム地点	<0.001
	200網場	<0.001
セレン (mg/kg)	201副ダム地点	0.30
	200網場	0.40
粒度組成(底質)4.75mm以上 (%)	201副ダム地点	0.0
	200網場	0.0
粒度組成(底質)4.75~2mm (%)	201副ダム地点	0.3
	200網場	0.0
粒度組成(底質)2~0.425mm (%)	201副ダム地点	1.1
	200網場	0.5
粒度組成(底質)0.425~0.075mm (%)	201副ダム地点	21.5
	200網場	0.9
粒度組成(底質)0.075~0.005mm (%)	201副ダム地点	51.5
	200網場	64.6
粒度組成(底質)0.005mm以下の粘土分 (%)	201副ダム地点	25.6
	200網場	34.0

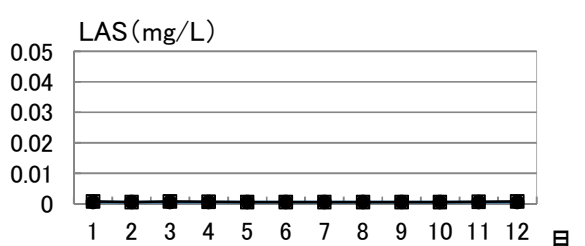
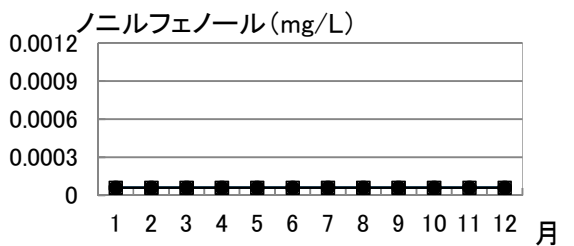
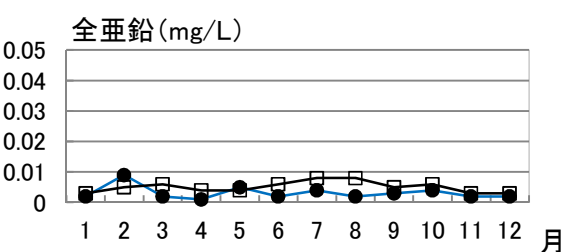
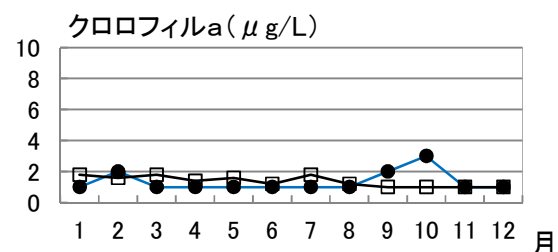
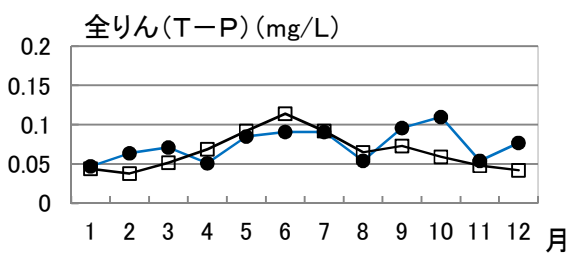
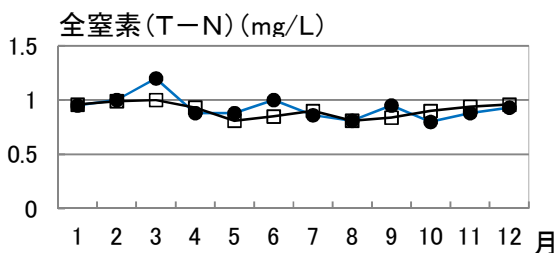
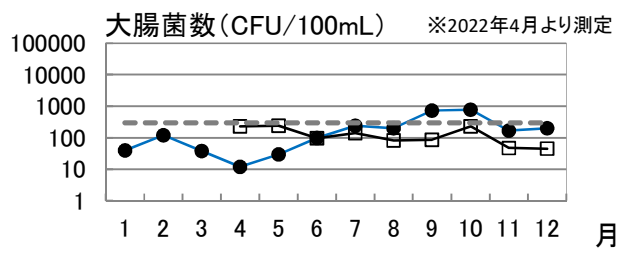
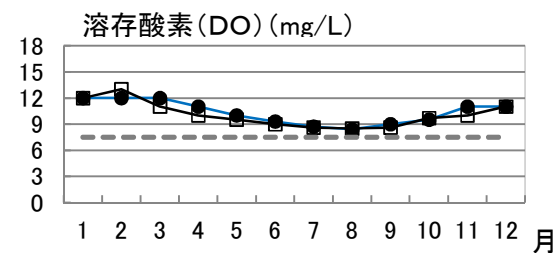
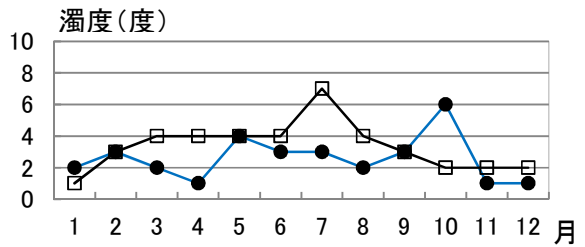
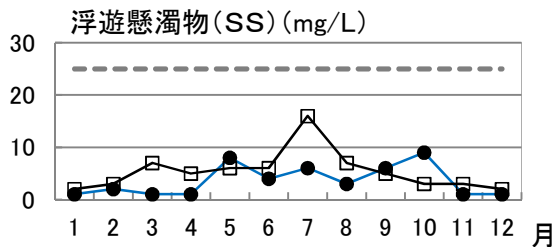
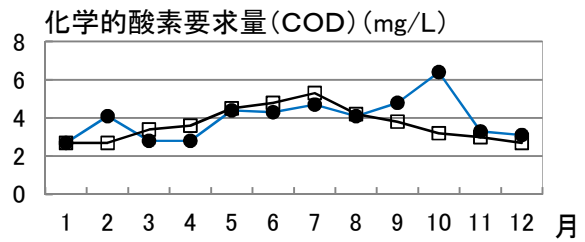
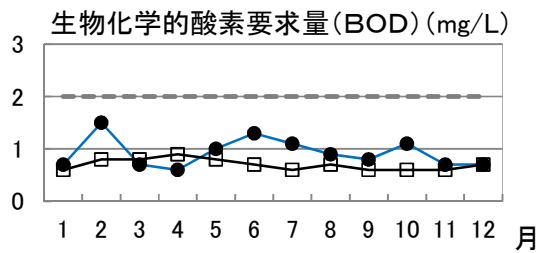
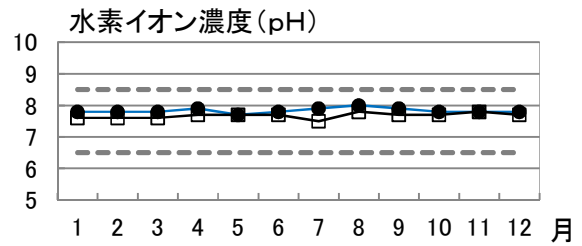
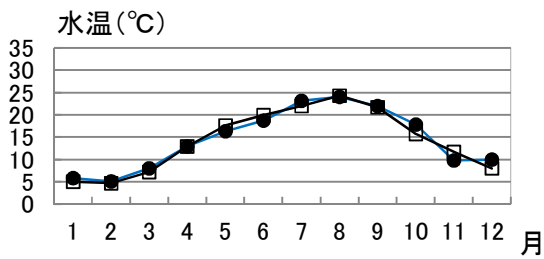
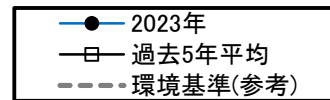


## 6. 2023年 水質の経月変化

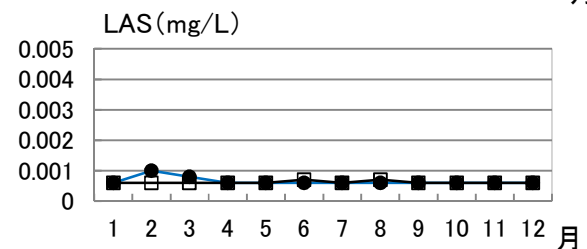
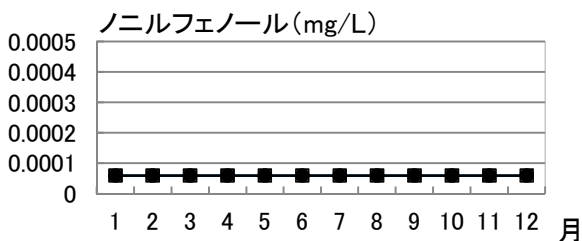
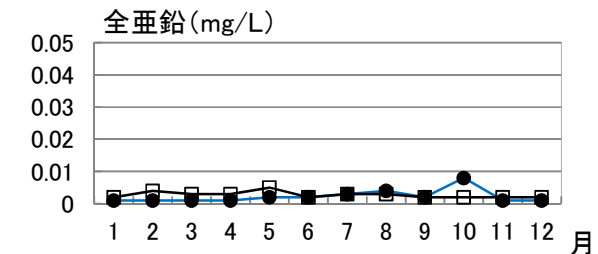
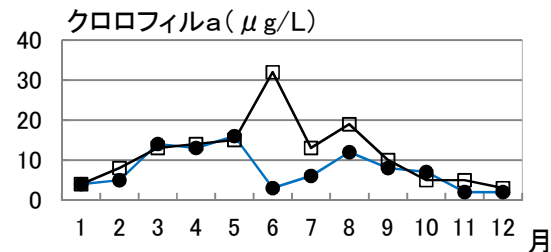
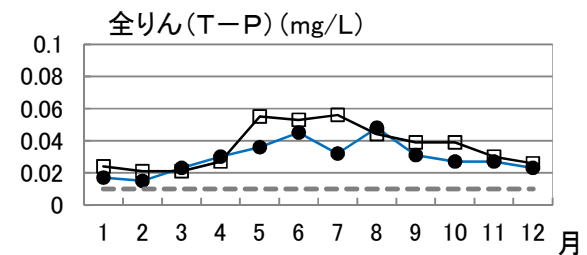
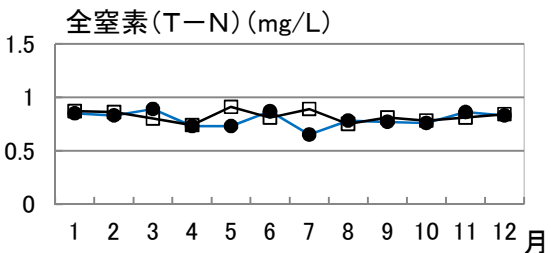
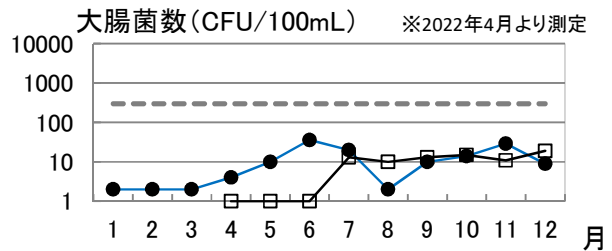
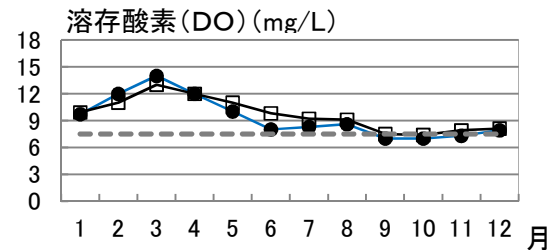
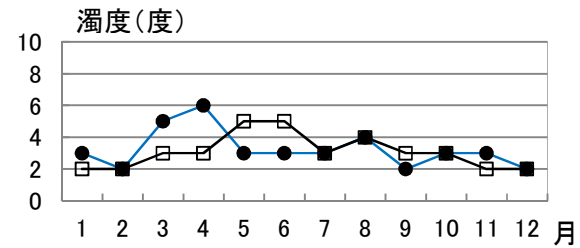
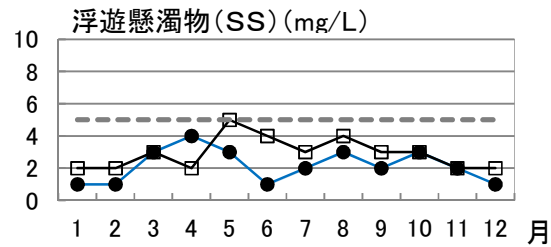
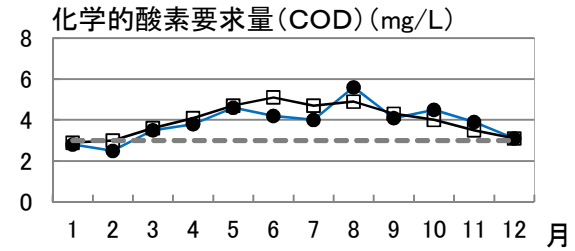
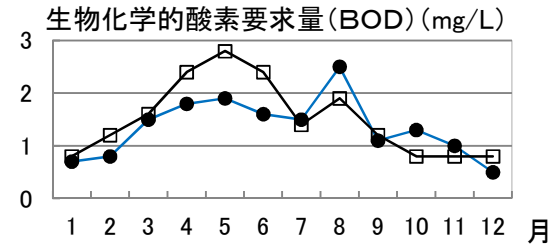
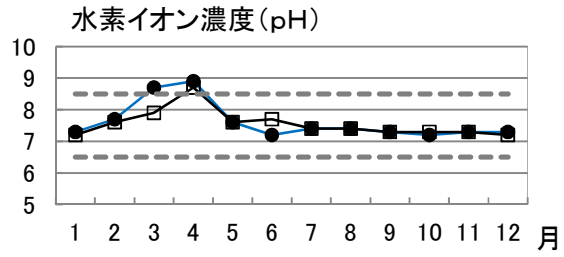
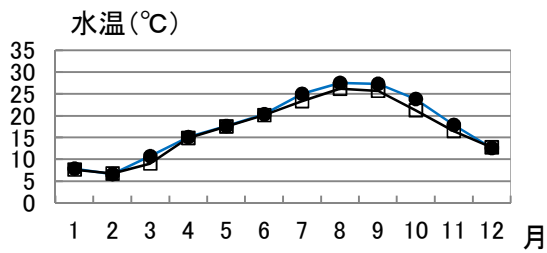
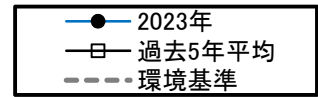
### (1) 300押谷橋(流入河川)



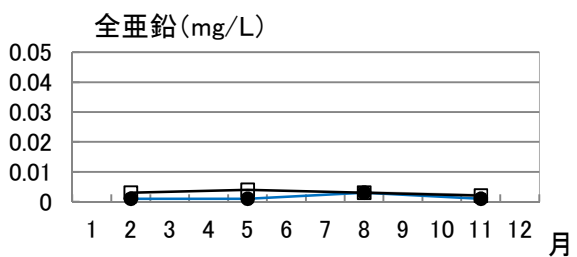
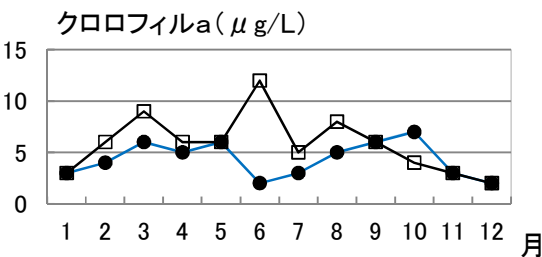
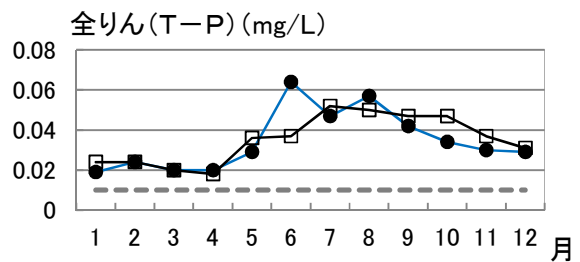
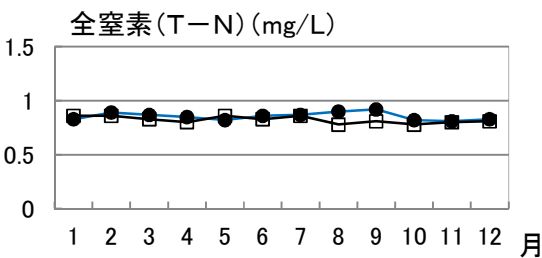
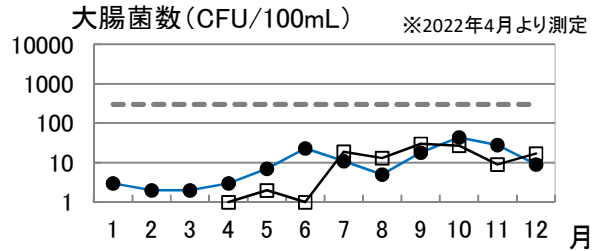
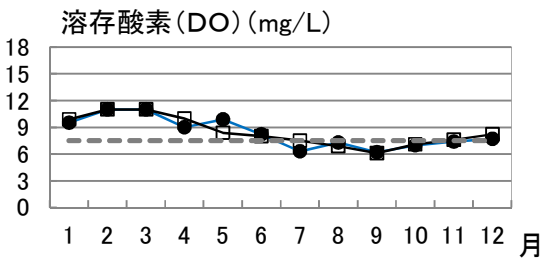
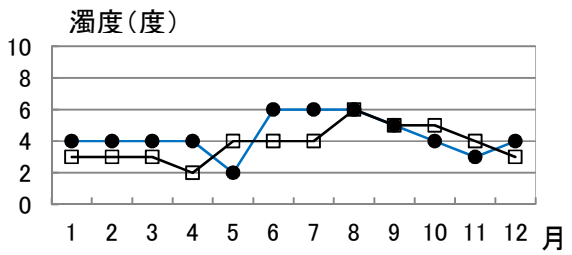
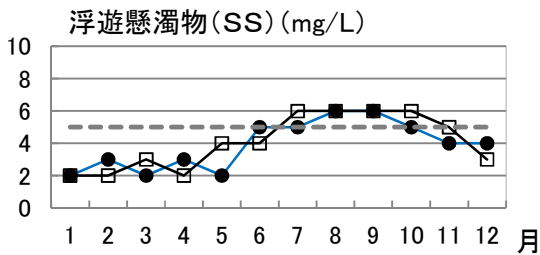
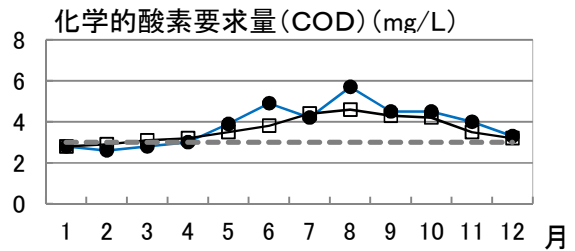
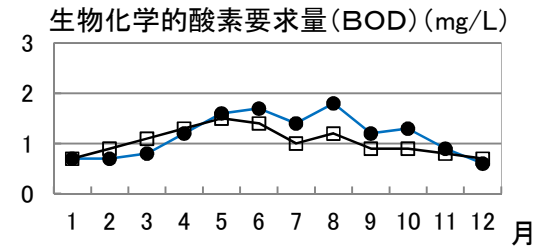
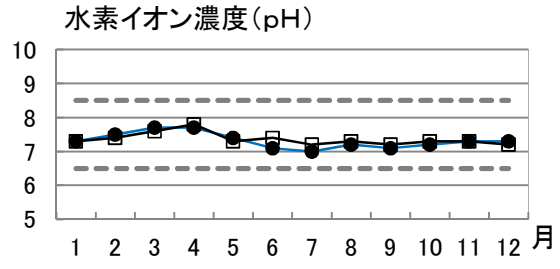
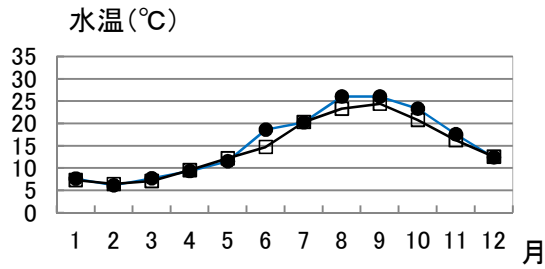
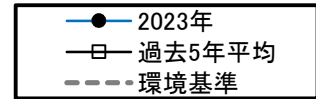
(2) 301古川橋(流入河川)



(3) 200貯水池内基準地点(表層)



(4) 200貯水池内基準地点(全層)

















8. 水質異常の発生状況（布目ダム）

水質年報として取りまとめを始めた2003年以降における水質異常の発生状況は次図のとおりである。

	水質異常	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2003年	アオコ 淡水赤潮			3/18	ペリテ'ニウム4/5/2				8/1	ミクロキスティス 10/6			
2004年	淡水赤潮			4/6	ペリテ'ニウム4/19	5/6	ウロケレナ6/2						
2005年	淡水赤潮						6/1	ウロケレナ7/13					
2006年	淡水赤潮			3/7	ペリテ'ニウム3/29								
2007年	アオコ 淡水赤潮			3/1	ペリテ'ニウム3/16				8/13	②~③	10/3	②	ミクロキスティス 10/16
2008年	異臭味						6/19	カビ臭		9/26			
2009年	異臭味						7/10	カビ臭		7/15			
2010年	淡水赤潮 その他(水の華) 異臭味				6/2	ペリテ'ニウム6/7	6/11	7/1					
						6/4	カビ臭	7/7		9/22			11/9
2011年	アオコ 異臭味							アバナ		9/26			
							6/28	カビ臭		9/26			
2012年	アオコ 淡水赤潮 異臭味						6/13	カビ臭		7/4			
							6/6	スケルトナ		6/26			
											9/10	カビ臭	10/29
2013年	異臭味							7/8	カビ臭		9/14		
2014年													
2015年													
2016年	異臭味(カビ臭)							7/13	2MIB		8/4		
2017年													
2018年	アオコ								8/27	ミクロキスティス ③ ④			
										9/6			
2019年													
2020年													
2021年													
2022年													
2023年													
凡例	発生期間・規模(アオコ、淡水赤潮、水の華)		アオコの代表的なレベル(集積の状況)										
	..... 小規模(部分的)		② レベル2 うっすらとすじ状にアオコの発生が認められる										
	===== 中規模(貯水池半分程度)		③ レベル3 アオコが水の表面全体に広がり、所々パッチ状になっている										
	————— 大規模(貯水池全体)		④ レベル4 膜状にアオコが湖面を覆う										
	発生期間(異臭味、濁水長期化)		⑤ レベル5 厚くマット状にアオコが湖面を覆う										
	—————		⑥ レベル6 アオコがスカム状(厚く堆積し表面が白っぽくなったり青の縞模様になることもある)に湖面を覆い、腐敗臭がする										







